

科目名	真宗学演習IV					単位	2.0
担当教員	田代 俊孝						
授業形態	演習	開講期間	後期	配当年次	4	授業番号	3227

●授業のテーマ

『歎異抄』に真宗の教えを学ぶ

●到達目標

『歎異抄』をとおして真宗の教えの基本を十分理解する。自身の主体的な学びとともに、実践ができるようになる。

●学習内容(授業概要)

『歎異抄』の各条を演習形式で学ぶ。毎回、当番の学生は、内容について調べ、レジメを作ってくる。それを授業で発表しディスカッションする。最後に指導教員がまとめをする。真宗学の基本的立場を理解するとともに、合わせて卒業論文の指導をする。

中序

歎異篇 8 条

後序

●学習内容(授業計画)

《後期》

1. 『歎異抄』 中序
2. 『歎異抄』 第 11 条
3. 『歎異抄』 第 12 条
4. 『歎異抄』 第 13 条
5. 『歎異抄』 第 14 条
6. 『歎異抄』 第 15 条
7. 『歎異抄』 第 16 条
8. 『歎異抄』 第 17 条
9. 『歎異抄』 第 18 条
10. 『歎異抄』 後序
11. 『歎異抄』 後序
12. 『歎異抄』 後序
13. 『歎異抄』 流罪の記録
14. 『歎異抄』 と現代
15. まとめ

●準備学習・事後学習の内容

担当箇所と発表者を決めて、それを基に授業を進めるが、発表者以外の者もその箇所を予習して概要を理解しておくこと。

事後には内容を整理して、資料を綴じて保存しておくこと。

●成績評価方法・基準

授業時の発表 7 割、平常点 3 割

●テキスト（必携）

≪No.1. ≫書籍名：『歎異抄』、出版社：東本願寺出版部、販売先：仏教学科研究室

●参考文献／その他

『親鸞の生と死』田代俊孝著 法蔵館

●履修上の注意

毎時間発表者を決めて担当箇所を調べて発表する。